

Better Care

介護新時代の情報誌

[ベターケア]第29号

冬 2005
Winter

「特集」

「介護保険、こうなっほしい！」

■花井圭子(連合生活福祉局次長)

■岡本祐三(国際高齢者医療研究所所長)

■浜田きよ子(高齢生活研究所所長)

●明日に向けてのモノローグ 葛西紀巳子「アメニティ&カラープランナー」

●出会いの風景 「たたらのある町」(島根県雲南市吉田町)

●廣子のカンタン・クッキング 「寒い夜にはたっぷり大根を」

●かづきメイクで心も元氣 「かさつく肌にさよなら 正しい洗顔と保湿」

●韓国レポート 「日韓介護比較セミナー」

●ドキュメント

百人百色の介護

深谷市、横須賀市、西宮市

105/20/11m

Barrier-Free Tour Report

04年12月9日出発

ホノルルマラソンレースデイ10kmウォーク・ハワイ6日間

この時期にしか味わえない、感動のハワイ旅行を！



浜辺でも動きやすい特別の車いすのおかげで海水に触れる



▲ホノルル空港に到着



▶ハナウマ湾にて

今回の旅は、お客様14名（内車いす利用者7名様）と添乗員2名でした。この企画は昨年引き続き2回目の実施で、今後も毎年計画をしていきたいと考えている企画です。1日目、成田空港発のハワイ・ホノルル空港行き便は、この時期臨時便もあわせると7、8便も発着をします。そしてほとんどが夜出発なので、ご家族が車で送ってくださったり、自身で車を運転してきたり、リムジンバス、成田エクスプレス等、様々な交通機関等を利用してご集合いただきました。7、8年前は、片道2万円もする高額なタクシーで来られる方がほとんどでしたが、最近では、日本でもJRや私鉄の駅や車両が車いす対応になってきたので、これらの交通機関を利用される方が多くなってきております。

成田空港出発後、この時期は偏西風の影響を強く受け、6時間ちょっとでホノルルに着いてしまいます。

ハワイと日本の間には、『日付変更線』があり、現地到着が1日戻りの朝になり、飛行機で眠れない方にとっては、若干きつい1日が始まります。到着後は、リフト付きバスにて「このく木なんの木気になる木」のモデルとなった「モアナアガガーデン」やハワイの歴史や文化を学べる「ビジョッブ博物館」、オアフ島の美しい展望台「ヌアヌア」等を見学して、午後2時くらいにホテル（ヒルトンハワイアンビレッジ）に到着しました。夕食は、到着日ということもありホテル敷地内の日本食レストランで

お召し上がりいただきました。

2日目（12/10）は、ハワイのビーチに皆で遊びに行きました。日本から砂浜でも遊べる特別な車いすを持参し、ほとんどの方に足首くらいまで海水に触れていただき喜んでいただきました（中には海に入ったのは何十年ぶり！という方もいらっしゃいました）。

3日目（12/11）は、あこがれのロングボディーの真っ白なリムジンに乗って、パインナップル農園と真珠湾のアリゾナ記念館を観光しました。バリアフリー旅行というリフト付き観光バスというイメージがありますが、今回はお客様からの強いご要望により実現しました。14名様でしたので3台チャーターしたのですが、ワイキキ地区ではかなり注目の的でした！

そして、いよいよ4日目の早朝（3:30ロビー集合！）、ホテルから専用バスにて集合地点まで行き、5:30スタートしました（5:00のホノルルマラソンスタート時がある花火で参加者の興奮が最高潮を迎えていました。ほとんどの方が参加されたのですが、昨年よりもタイムを縮めようとする方、お友達とお話をされながらのんびり散歩感覚で歩かれる方と様々な目的で参加されていきました（レースデイ10kmウォークは、タイムを競うものではなくホノルルマラソンの雰囲気を楽しむのが目的です）。特に、ご家族と一緒に車いすでご参加された脳卒中による運動機能障害で片まひのお客様は、汗をかきながら半分の5kmを頑

張って歩かれていたのがとても印象的でした（来年は、10km歩くのが目標だそうです）。午前中には、ホテルに戻り、それぞれ休息されたりお買い物に行かれたりとゆったりと過ごされていきました。



ロングボディーの真っ白なリムジンとその車内

最終日は朝出発でしたので、もう1日ゆったりしたかったとの声もありましたが皆様ケガや病気もされず、ハワイでの思い出を作られておりました。帰国後、10km歩いた自信がジワジワとできて、普段の生活においてもいろんなことにチャレンジできているようになったと多くの方からご連絡をいただきました。

ハワイでの楽しみは1度では決して味わうことは出来ないといふ言われています。今回のツアー以外にも、12月から3月までのシーズンのホエールウォッチング（マウイ島が有名）、それぞれの島独特の自然景観（カウアイ島、ハワイ島が特におすすめ）等など、盛りだくさんです！初めての方はもちろんのこと、1度行かれたことのある方でも新しいハワイの魅力を十分にお楽しみいただけることと思います。【伴流高志】



移動のよろこびを、愛するひとに。

車いすのまま

助手席に乗り降りできます。

※専用車いすでの乗り降りになります。

New サイドアクセス車

1車種



ポルテ(専用車いす仕様)

シートが回転・スライドして
乗り降りをサポート。

助手席回転スライドシート車

21車種



プリウス

後席回転シート車

4車種



ラウム(後席回転スライドシート車)

車いすのまま

車に乗り降りできます。

車いす仕様車

13車種



シエンタ(スロープタイプ)

シートが車外へスライドダウン。
よりスムーズに乗り降りできます。

助手席リフトアップシート車

25車種



パッソ

サイドリフトアップシート車

9車種



アルファードハイブリッド(脱着タイプ)

足の不自由な方が
ご自分で運転を楽しめます。

フレンドマチック

21車種



エスティマL(ウェルドライブシステム)

※車種数は平成16年9月末現在。※写真の車両には、一部オプションが含まれております。

ウェルキャブは、すべてのトヨタのお店で
ご購入いただけます。車種により取扱いのお店が異なります。

詳しくは <http://toyota.jp/welcab>

365日お車選び、装備の使い方、メンテナンス、最寄の販売店、その他カーライフに関することなどお気軽にご相談ください。
[トヨタ自動車(株)お客様相談センター ☎0800-700-7700(9時~18時)(カタログのご請求は24時間受付)]

トヨタウェルキャブ総合展示場 トヨタハートフルプラザ

札幌 011-611-8739 千葉 043-241-1488 千葉中央 043-302-8111

東京 03-3332-3811 名古屋 052-400-8739 神戸 078-366-1616

広島 082-501-1222 福岡 092-477-6187

ウェルキャブの展示場所が検索できます。 <http://toyota.jp/welcab/search>

ウェルキャブで
お出かけしよう。



TOYOTA ウェルキャブシリーズ

BetterCare 冊29加 2005年 平成17年1月31日発行(第9巻第1号) 通巻第29号 発行編集人・川上一郎 発行株式会社芳林社 〒160-0022東京都新宿区新宿1-14-6 御苑ビル3F 定価340円(本体314円)